

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』

◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

第 6 号 令和元年 9月26日発行

清水の子の豊かな実りを願って

校長 松井 操人

蒸し暑さが続いた9月ですが、中旬以降は朝晩が涼しくなり、台風がきて、木々の葉が色づきはじめ、ようやく季節が例年通りに進んできた感じです。

さて、学校では「スポーツの秋」「文化の秋」「読書の秋」の取組が始まりつつあります。さまざまな活動を通して、子どもたちにとって充実した「実りの秋」となるよう、地域・保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



スポーツの秋

5月に行った「体カテスト」の結果から、本校の児童の課題を「20mシャトルラン」と「上体起こし」ととらえ、この2種目の再テストを9月19・20日に行いました。なわとび等で体力作りを進めてきていますので、結果が楽しみです。

読書の秋

9月20日、市内の読み語りサークル「おはなしオルゴール」の皆様をお招きし、1年生が学級ごとに「ストーリーテリング」を楽しみました。絵本の読み聞かせとは違い、絵本なしで「語り」だけを聞くのですが、子どもたちは集中して語りに聞き入り、それぞれお話のイメージを膨らませていたようです。



10月には本校の図書ボランティア「ひだまり」の皆様による「読み聞かせスペシャル」、11月は親子読書や読書週間の取組が始まります。

文化の秋

10月の学芸会に向けて、練習が本格的になってきています。子どもたちそれぞれの役割が決まり、来週から学芸会特別時間割に入ります。



子どもが劇のせりふを覚えたり、曲の練習をしたりする際には、ご家庭の協力も大切です。たとえば、劇の練習で保護者が台本を見ながら子どもの覚えたせりふを確認したり、一緒に練習したりというシーンは、保護者の皆様が子どもときにもあったのではないのでしょうか。それは今でも同じです。お忙しい中ではあると思いますが、保護者の皆様には、このときばかりはスマホを置いて、お子様の練習に付き合っていたいただきたいと思うのです。親子の貴重なふれあいの時間であり、子どもにとっても親にとってもかけがえのない時間になると思います。

学芸会保護者公開日は10月19日(土)。地域の皆様もぜひご観覧ください。